オレンジベスト見守り情報

--- 上田市少年育成センター 通信 ---

上田市教育委員会 生涯学習·文化財課 上田市 大手 1-11-16 上田市役所南庁舎 電話:23-6375 FAX:23-6368 令和6年1月10日 R5-5号

年頭にあたり

上田市少年育成センター 所長 上原

新年あけましておめでとうございます。

少年補導委員の皆様には、日ごろより青少年の健全な育成、とりわけ街頭活動や 環境チェック活動にご尽力いただき、心より感謝申し上げます。

新年を迎えて

昨年を振り返ると、新型コロナの5類移行に伴い、夏の風物詩である「上田祇園 祭」や「上田わっしょい」が4年振りに開催されるなど、社会・経済活動が再始 動するなかで、私たちの生活に大きな変化を感じる一年でありました。

さて、新年をどのようにお迎えでしょうか。この1月7日に「二十歳を祝う式」が 開催されました。今年は、成人者 1,387 人の皆さんが人生の輝かしい門出を迎えら れ、大人の仲間入りいたしました。3年ぶりに地域の代表の皆さんに来賓として 御臨席いただき、厳かなか中にも温かみのある式となりました。式典では成人代 表から「誓いの言葉」として決意が述べられ、これからの社会を担っていく若者 に大きな期待と希望を抱くことができました。成人の皆さんの今後のさらなるご 活躍を祈念いたします。

2 少年補導委員について

この3年間、コロナ禍で思うような少年補導委員の活動ができませんでしたが、新 型コロナの5類移行を受けて、定期街頭活動など地域ごとに活発に取り組んでい ただき、今年度は新たな取組として「地域見守り懇談会」を開催していただきま した。改めて、皆様の意識の高さと主体的な取組に敬意を表するとともに、深く感 謝申し上げます。

むすびに 3

自治会連合会から活動の見直しの提案を受けて、この一年改善に向けて活動・組 織の見直しを進めてまいりました。その一環として「少年補導委員」の名称を、 少年補導委員の皆様へのアンケート調査をもとに、地域に馴染みが持てる名称に 見直してまいります。地域の皆様にご理解いただける活動を目指し、今後も、活動 と組織の見直しを進めてまいりますので、より一層、青少年の健全育成活動に対し ご理解ご協力いただきますようお願いいたします。

おめでとうございます

長野県将来世代応援県民会議会長表彰

佐藤 勝行 さん (北部地区 新田) 上田市少年補導委員歴 10年 清水 宗夫 さん (北部地区 山口) 上田市少年補導委員歴 10年 長野県知事表彰

水出 秀子 さん (上田市) 長野県少年警察ボランティア協会

長年にわたり青少年の育成に貢献された功績により、上田市の3氏が 12月 16日 に開催された長野県青少年健全育成県民大会において表彰されました。 おめでとうございます。

【順不同】

「伸びよう 伸ばそう 青少年」「青少年は地域社会からはぐくむ」

長野県青少年健全育成県民大会 12月16日(土) 佐久市コスモホール

主催 長野県子ども・若者育成支援推進本部 長野県将来世代応援県民会議 佐久市 佐久市教育委員会

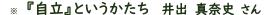
第 45 回 少年の主張全国大会 ~わたしの主張 2023~ 国立青少年教育振興機構奨励賞・ 令和5年度「少年の主張長野県大会」 長野県知事賞受賞作品 発表 *

『自立』というかたち 長野県長野盲学校中学部 3年 井出 真奈史 さん

現状報告 佐久平地域まるごとキャンパス事業

~学生とつくる地域の未来~ 佐久地域の高校生・佐久市市民活動サポートセンター(長野県NPOセンター)

講 演** 情報化社会を生き抜く力を子どもたちに ~次代を担う子どもの心を家庭・地域・学校が育てる~ 講師 子どもとメディア信州 代表 松島 恒志 氏



井出さんは、地元の小学校に通う中、高学年になると目 が見えにくくなり、目を細めて友達と接するようになりま す。「よく見えなくて…」と言えず、友達から「にらんでい る」と勘違いされ、徐々に学校へ行きづらくなりました。小 学校卒業後は、「苦しい」「逃げたい」との思いから地元 を離れ、現在の中学部へ進みます。

中学部に入学して自分を見つめなおす機会を得た井出 さんは、登下校をこれまでの送迎では無く、電車やバスを 利用する生活に変えます。

ある日、バス停でおばあさんからスマホの画面越しに運 行について聞かれます。井出さんはその画面をうまく読み 取ることが出来ません。そんな中、勇気を出しておばあさ んと話しをして、人助けをすることが出来ました。おばあさ んからはお礼の言葉をいただきました。見えないことを言 い訳にせず逃げずに接し、人の役に立ったこの体験が、 井出さんには大きな自信となりました。

中学部3年の井出さんは、自分事で精いっぱいだった過 去の自身の内面をみつめ、勇気を持ち成長する自分が 『自立』を目指す誓いを力強く発表しました。





※※ 子どもとメディア信州 代表 松島 恒志 氏

青少年のスマホ・タブレット、ネットとのより良い関係につ いて講演をいただきました。

まず、データから「スマホ・ネットで困ったときに相談する 相手は?」→『家族』が最多。「動画鑑賞を自己管理でき る」→『学業成績と連動』する傾向との報告が有りました。 続いて、加速している ICT の問題を、3つの視点から・・・ ネットトラブルでは「課金・写真動画拡散・なりすまし・性被 害」。健康面において「視力低下・生活リズムの乱れ」。 心のありかたとして「ゲームの世界で相手を強く攻撃した り大切にしない思考傾向」等を解説していただきました。 子どもたちには、

- ·ICT で伝えることが難しい人の五感を育み、ICTツー ルは振り返りや記録として活用する。
- ・大人社会や高齢者が、スマホ・ゲームより魅力あるもの の発見を手助けして、ツールの使用制限で無く「・・・して みよう」と前向きに関わる。
- ・家庭では、趣味を育むため、一緒にアナログな体験機 会をつくるような接し方をしていく。

など、情報化社会で欠落しがちな『心』を大切にして、子 どもたちと共に過ごす時間、人に愛情・気持ちを伝えること を大切にする提言をいただきました。

地域見守り懇談会 進捗報告 …!! 月21日(火) 地区会長・班長会から・・・

「地域の子どもは地域で守り育てる」ため、学 校関係少年補導委員と自治会関係少年補導委員 とが連携して、それぞれの地域で「地域見守り 懇談会」を開催しています。

新型コロナウイルス感染症の法的位置づけが 「5類」に変更になり、開催初年度となる今年 は、市内を中学校区 11 地域に分け、6 月から順 次、中学校の校長先生と学校関係少年補導委員 の先生に御協力をいただき計画し開催すること

が出来ました。



懇談会には、小・中・高の学校の 先生、管理職の先生にも無理の ない範囲で御参加をいただき、 日ごろの活動から感じている学 校・地域の状況や課題を少年補

導委員として共有して、健全育成活動の充実に つなげる取組みです。

過日、地区会長・班長会において、懇談会が終了 している地区から報告をいただきました。

- ・登下校を含む安全・安心確保と声かけ
- ・自転車利用でのヘルメット着用推進
- ・通学路の危険個所の補修・改善協力
- ・学校におけるスマホトラブル·SNS 対応
- ・地域のバイク騒音や吸い殻・ゴミの苦情
- ・児童・生徒の行動範囲の(学区外)広域化
- ・不登校の増加と多様な学びの場の必要性

などが話題にのぼり、学校と少年補導委員の情 報交換・連携の懇談が行われました。

また、地区会長・班長会では、

- ・青少年を取り巻く社会の環境整備は私たちの仕 事だが、躾は誰がいつするべきなのか?
- ·SNS やネット利用問題の予防·解決へ向け、法整 備や支援策について委員会として前向きに取組 むことが必要

との意見が有りました。

少年補導委員会活動の活性化へ向け、引き続き 御協力をよろしくお願いします。



\sim \sim 上田市の 輝くこどもたち \sim \sim

青少年 善行 表彰式 ・「家庭の日」の作文表彰式

上田市では青少年の健全育成のために、少年補導委員による街頭活動の他に、地域社会での青少年が自ら活動する善行や、明る く健やかな家庭づくりを推奨しています。



去る 11月25日(土)、上田創造館 文化ホールにおいて、土屋陽一 市長、 峯村秀則 教育長が出席し表彰式を 行いました。



善行表彰は2団体、「家庭の日」の作文は 優秀賞6名・優良賞 II名 が表彰され、市長・教育長から温かな激励の言葉が送られました。 「家庭の日」の優秀賞の作文 と 善行表彰の皆さんを紹介します。

「家庭の日」の作文 優秀賞作品

てあげようと思いました。 と言ってお父さんやお母さんの大事な仕事の時には元気をつ きな声をだして人一倍クラスのみんなをおうえんしました。 と円じんを組んでくれました。走れなくてざんねんでしたが、「走れないかわりに、おうえん団長しっかりね。」 だちがふえていきました。 上 と円じんを組んだら、 ちと同じクラスになれるか不安で、とてもきんちょうしていまし のように、 など大切な時にお父さんやお母さんがおうえんしてくれます。 いう前向きな気もちになって、すこしずつ泣くこともなくなり友 の円じんです。それを始めるとふしぎに元気がでてがんばろうと ていました。そこでお母さんが作り始めたのが てくる前は保育園が大好きで友だちと楽しく遊んでいましたが、 わが家流の元気の出し方だからです。 らううれしさがわかりました。 ぼくは三年前に、かな川県から引っこしてきました。 こうやって家族におうえんしてもらうことで、 家族で円じんを組むときのお話をしょうかいします。 円じんを組むのはそれだけではありません。 これは、家族で円じんを組 そして今度はぼくが 「鈴木家、 きっと大丈夫!」 鈴木家、 絶対勝つぞー、ファイト。」 走に出ることができませんでした。その日もお母さんはいつも 新学期がんばるぞー、オー。」 んを組むなんて、ふしぎだと思います。なぜ組むのかというと、 田に来たら友だちがいなくていつもようち園に行く前に泣い 一年生になった初めてのクラスがえの日の朝も、仲のいい友だ わ 年生の初めての運動会はなんと足をけがしてしまい、 が 家流 集合! 」 集合! 元気の出し方 不安な気持ちがスーっとへりました。 今では上田での生活が大好きです。 む時の 上 田市立北小学校三年 始まりの 合図です。 おうえんしても 「鈴木家、集合」 鈴 引っこし 木 ときょ 聡 大 郎

青少年 善行表彰 の みなさん (順不同)

うえわちゃ

「あつまれ! うえだいすきっこ! わちゃわちゃ大作戦!」

「海野町商店街を活性化させて 15 年後も元気な商店街であるよう盛り上げたい!」との思いから一人の高校生がまわりの高校生や大学生に呼びかけ「**うえわちゃ**」を結成しました。「学生と商店街が一緒に成長していく」をコンセプトに、高校生と大学生が商店街の店主と想いや情報を共有し、数々のイベントを企画・実施しています。学生らしいアイディアを活かし、未来を担う小中学生を主なターゲットに行うイベントは、市民が商店街に足を運ぶきっかけとなり、商店街の元気へとつながってきています。若者たちが未来を想い、街に根ざした活動を自主的に実践する取り組みです。

上田千曲高校 生活福祉科高齢分野グループ

「スマートフォン(スマホ)を使いこなせば毎日の暮らしが便利に楽しくなる。地域や人とつながるツールとして役立ててほしい」をコンセプトに、高校で「高齢者福祉」分野を学ぶ生徒が、学びと特技を生かした「スマホカフェ」の支援を始めました。高校生がアイディアを出し合い自らが先生となって、授業の枠を超え、放課後や休日等に、シニア世代とスマホを通して交流を続けています。この経験から、スマホにとらわれずに、地域の高齢者のかかえる課題、困りごと・たのみごとなどに対し直接訪問して支援する「レンタル高校生プロジェクト」企画を新たに発案し、社会とつながりシニアに寄り添う活動を、継続して実践しています。

^{うえだ}るととなった。 プロストと守り族

少年補導委員会の愛称です。 (や和3年4月より)



この計画はあくまでも目安です。

実情にあわせて、各班で計画をよろしくお願いします。

| 令和6年 3月(4月予定) 定期往 | | | 頭泪 | 動 | 計画 上田市少年補導委員会 |
|-------------------|---|-------------------------|----|---|------------------------------------|
| 日 | 曜 | 3 月 活 動 班 | 日 | 曜 | (4月 活動班と予定) |
| 1 | 金 | 東部A東部B | 1 | 月 | |
| 2 | 土 | 神川A 神川B | 2 | 火 | 4月の活動について |
| 3 | Ш | 南部A南部B | 3 | 水 | あいさつ運動を中心に(定期街頭活 |
| 4 | 円 | | 4 | 木 | 動の代わりとして)活動をお願いし |
| 5 | 火 | 中央A 中央B | 5 | 金 | ます。 |
| 6 | 水 | 塩尻 | 6 | 土 | |
| 7 | 木 | 北部A 北部B | 7 | 日 | あいさつ運動にともない、学校・自 |
| 8 | 金 | 西部A 西部B 西部C | 8 | 月 | ☆ 治会との連絡·連携に御配意くださ ・ い。 |
| 9 | H | 城下A 城下B | 9 | 火 | |
| 10 | 日 | 神科A 神科B | 10 | 水 | 事務局から各学校宛に、あいさつ |
| 11 | 月 | | 11 | 木 | 運動の訪問のお願い を連絡します。 |
| 12 | 火 | 豊殿 東塩田 | 12 | 金 | 校門の他、通学路でのあいさつ運 |
| 13 | 水 | 中塩田A 中塩田B | 13 | 土 | 動・見守り、通学路の巡回等、実施 |
| 14 | 木 | 西塩田 別所温泉 | 14 | 日 | 日時・場所を地区・地域に応じて、 |
| 15 | 金 | 川辺泉田A 川辺泉田B 川辺泉田C | 15 | 月 | 各学校と直接打ち合わせをして計 |
| 16 | ± | 川西 内村 | 16 | 火 | 画をお願いします。 |
| 17 | 日 | 丸子中央A 丸子中央B 【家庭の日】 | 17 | 水 | 地外は 「ナッチー、海鉄、海の番」 |
| 18 | 月 | | 18 | 木 | 報告は、「あいさつ運動 連絡票」 を御利用ください。 |
| 19 | 火 | 依田 長瀬 塩川 | 19 | 金 | 2 PT 11/11 \ 12 C \ 10 |
| 20 | 水 | 長 傍陽 本原 | 20 | 土 | |
| 21 | 木 | 武石 | 21 | 日 | 【家庭の日】 |
| 22 | 金 | タ班の比さく。 | 22 | 月 | |
| 23 | 土 | 各班の皆さんへ | 23 | 火 | |
| 24 | 日 | 2月 の活動計画につきましては、 | 24 | 水 | |
| 25 | 月 | 別添事務連絡 をご確認ください。 | 25 | 木 | (予定) 総会・全体研修会 文化会館18:00~ |
| 26 | 火 | | 26 | 金 | (全体予定) |
| 27 | 水 | | 27 | 土 | 5/23木: 地区会長·班長会 中央公民館18:00- |
| 28 | 木 | | 28 | 日 | 6/27木: 全体研修会 文化会館18:00- |
| 29 | 金 | | 29 | 月 | (現在会場予約調整中です) |
| 30 | 土 | | 30 | 火 | |
| 31 | 日 | | | | |
| お知らせ | | | | | |

|月 理事会 日程変更になりました |月|7日(水)|8:00から 市役所にて開催します

2月29日(木)

少年補導委員会 臨時総会・全体研修会 のお知らせ

上田文化会館ホール

※ 諸活動の報告書(連絡票)は活動後1週間を目途に御提出ください。

補導委員会の活動は、

「参加・協力される方の意向を尊重し、無理 **のない範囲で」計画**をお願いします。

